品番
PDF-F型

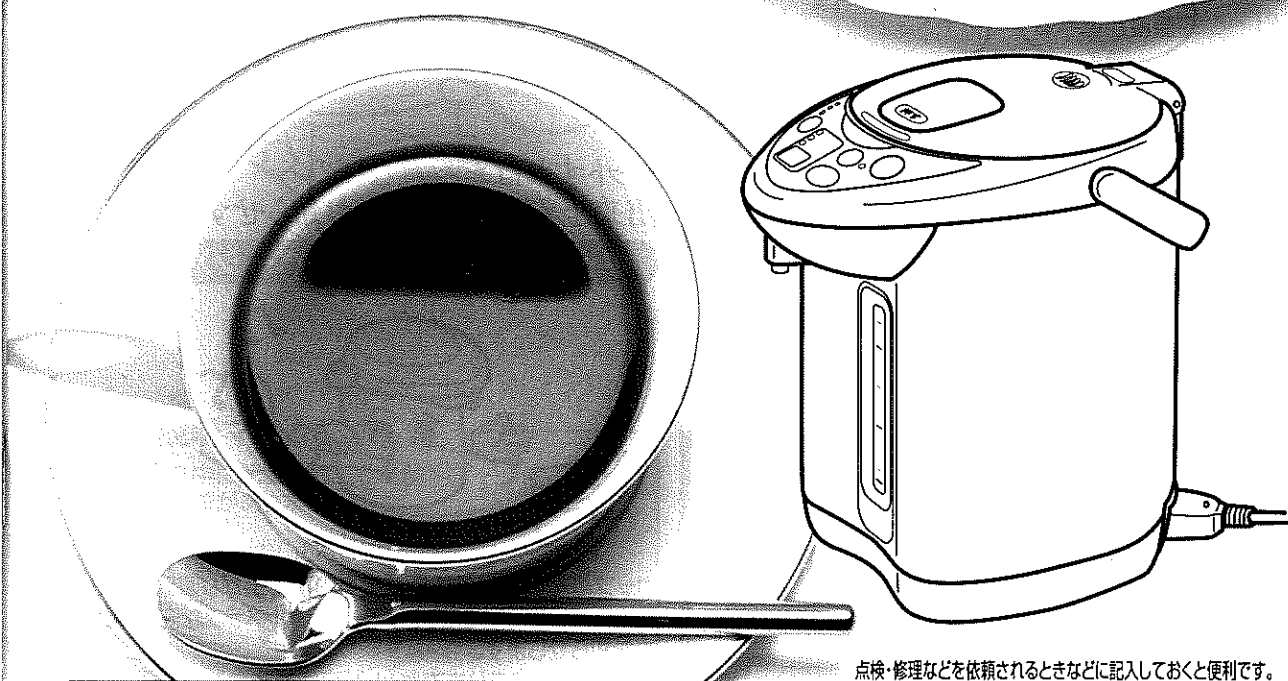
タイガー マイコン電動ポット

取扱説明書

〈保証書つき〉

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

点検・修理などを依頼されるときなどに記入しておくと便利です。

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	TEL　(　　)

給湯時のお願い

沸とう直後に給湯を行うとお湯が出にくくなることがあります。その場合は、蒸気に注意して、一度上ぶたを開けていただくと直ります。

日本国内100V専用（交流100V以外の電源では使用できません。）

便利な機能の紹介

指1本で、ラクにお湯が注げる

まろやか電動給湯〈9ページ〉

お湯の保温温度が「98保温」「90保温」「60保温」の3段階から選べる

保温選択〈11ページ〉

98保温	約98℃に保温します。カップめん、コーヒー、紅茶、番茶などを作るときに適しています。
90保温	約90℃に保温します。98保温に比べ、保温時の電気代が節約できます。
60保温	約60℃に保温します。赤ちゃんのミルクづくり、高級茶（玉露）などを作るときに適しています。

（保温温度は水量・満水、室温・20℃、電圧・交流100Vの場合）

沸とう時間を延長させて、カルキのぬけたおいしいお湯がわかせる

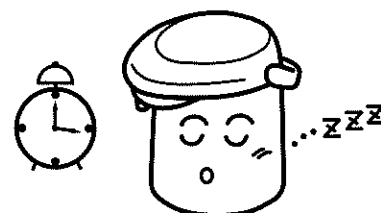
カルキぬき〈11ページ〉

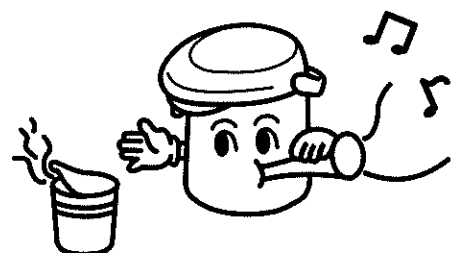
保温中のお湯を、再び沸とうさせる

再沸とう〈12ページ〉

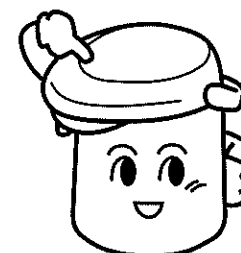
6時間後にお湯をわかせる

おやすみ6時間タイマー〈12ページ〉

タイマー終了の前から湯わかしを始め、終了後にはお湯が使えます。電気代が節約できます。

セットすればお料理などの出来上がりをブザーでお知らせする

キッチンタイマー〈13ページ〉

カップめんの食べごろやパスタのゆで上がり時間など、用途に応じて時間をセットすると、チャルメラブザーが鳴ってお知らせします。
1押しで1分、12分までセットが可能です。

通電状態でも給湯ができないように設定できる

キーロック機能〈13ページ〉

お子さまのいたずら防止にも使えます。

内容器の落ちにくい汚れが洗浄できる

クエン酸洗浄機能〈15ページ〉

説明マークについて

本文中に記載されている説明マークは、下記の意味があります。

おいしいお湯をわかすためのポイントと、商品を末永くお使いいただくためのお願いを記載しています。

操作の確認音や、操作が適切でないときのお知らせ音、ヒーターやマイコンが作動する音などについて説明しています。

※キーを押したときの作動音やお知らせ音は、文中や説明図に記載しています。

もくじ

1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

※お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意事項は、誤った使いかたで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠警告
「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠注意
「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の例

この絵表示は行為を「禁止」する内容です。

（分解禁止）

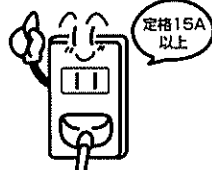
この絵表示は行為を「強制」したり、「指示」したりする内容です。

（強制・指示）

（差し込みプラグを抜く）

⚠警告

交流100V以外では使用しない。
火災・感電の原因になります。

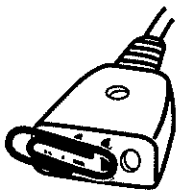
定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

電源コードは傷んだまま使用しない。
（傷つける・無理に曲げる・引っぱる・ねじる・たばねる・高温部に近づける・重いものを載せる・挟み込む・加工するなど）
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない。
感電やけがをすることがあります。

差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。
そうしない場合、火災の原因になります。

差し込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
そうしない場合、感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

器具用プラグにピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

器具用プラグをなめさせない。
乳幼児が誤ってなめないように注意してください。
感電やけがの原因になります。

⚠警告

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。
やけど・感電・けがをするおそれがあります。

満水目盛以上の水を入れない。
お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

傾けたり、ゆすったり、上下に勢いよく振ったり、衝撃を加えない。
上ぶたを持って移動しない。
「ロック」にしていても、傾けたり倒したりしないでください。お湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

ポットを転倒させない。
「ロック」にしていても、傾けたり倒したりしないでください。
お湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれがあります。

上ぶたを確実に閉める。
そうしない場合、倒れたときにお湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

上ぶたを勢いよく閉めない。
お湯がふきこぼれ、やけどのおそれがあります。

蒸気孔をフキンなどでふさがない。
お湯がふきこぼれて、やけどをすることがあります。

水以外のものをわかさない。
ティーバッグやお茶の葉、インスタント食品を入れて使用すると、泡立ってふきこぼれ、やけどのおそれがあります。
また、こげつき、腐食、故障、フッ素加工のはがれの原因になります。

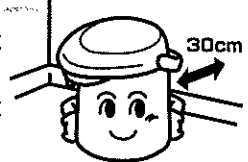
氷を入れて保冷用に使わない。
冷たい水や氷を入れると結露が生じ、感電・故障のおそれがあります。

上ぶたをつけたまま、残り湯を捨てない。
上ぶたがはずれたとき、お湯がかかってやけどをするおそれがあります。
（残り湯の捨てかたは、10ページの「5.使い終わったら」を参照）

改造はしない。
修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーのもよりの支店、営業所にご相談ください。

⚠注意

不安定な場所や、熱に弱い敷物の上では使用しない。
火災の原因になります。

壁や家具の近くでは使わない。
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。
キッチン用収納棚などをお使いのときは、中に蒸気がこもらないようにしてください。

⚠注意

この製品専用の電源コードを使用する。

他に転用したり、類似のものを使用しないでください。故障・発火のおそれがあります。

使用時以外は差し込みプラグをコンセントから抜く。

そうしない場合、けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

差し込みプラグを抜くときは、必ず差し込みプラグを持って引き抜く。

そうしない場合、感電や、ショートして発火することがあります。

上ぶたを開けるときは、蒸気にふれない。

やけどの原因になります。

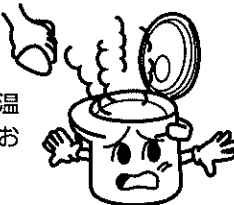
蒸気孔に手をふれない。

やけどをすることがあります。特に乳幼児には、さわらせないようご注意ください。

湯わかし中は、お湯を注がない。

お湯が飛び散り、やけどの原因になります。

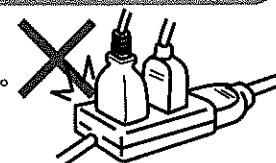
お手入れは冷えてから行う。

そうしない場合、高温部にふれ、やけどのおそれがあります。

お願い

●水のかかりやすい場所では使用しない。丸洗いはしない。底部はぬらさない。蛇口から直接水を入れない。

本体内部に水が入り、ショート・感電・故障の原因になります。

●タコ足配線はしない。

火災のおそれがあります。

●熱に弱いテーブルなどの上に置かない。

テーブル、敷物などが変色、変形することがあります。

末永くご使用いただくために、必ずお守りください。

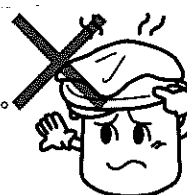
●直射日光が長時間あたる場所では使用しない。

本体が熱くなるなど、故障の原因になります。

●蒸気孔をフキンなどでふさがない。

上ぶたの変形の原因になります。

●火気の近くでは使用しない。

変形・故障の原因になります。

●カラだきをしない。

水を入れないで通電すると、内容器の熱変色、故障の原因になります。

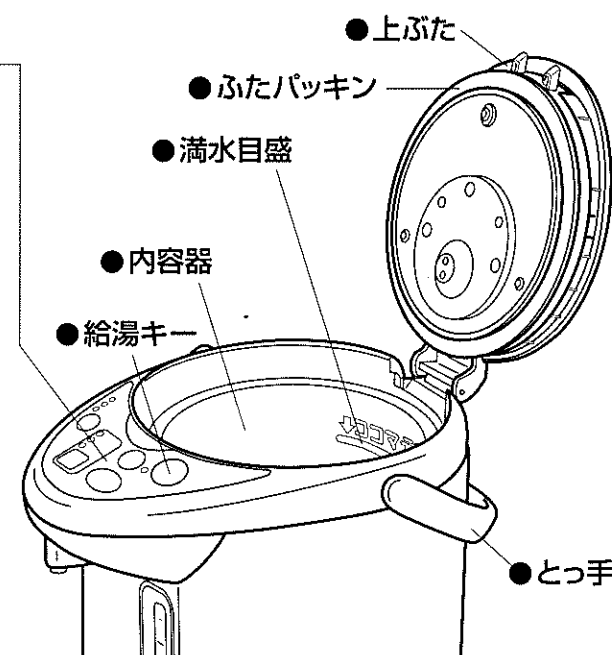
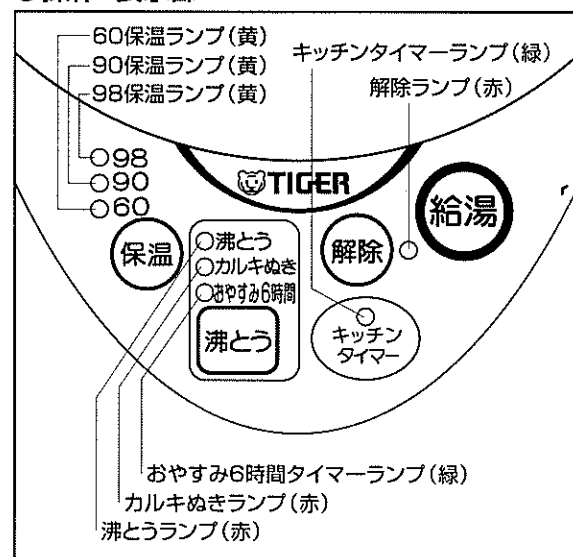
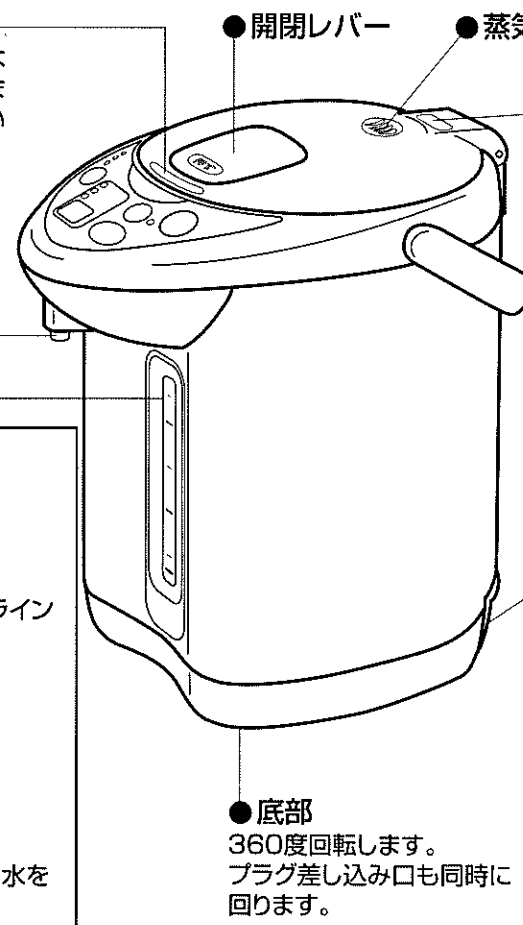
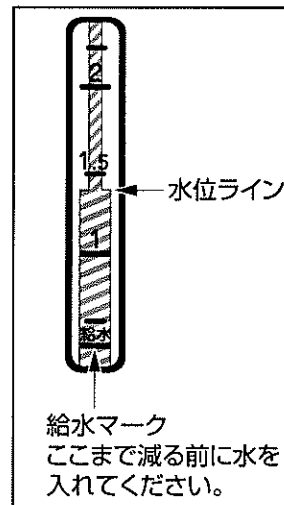
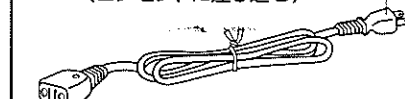
●本体をさかさにしない。

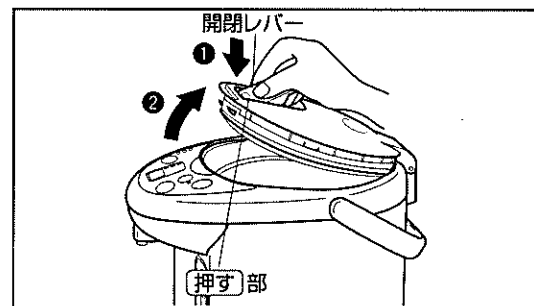
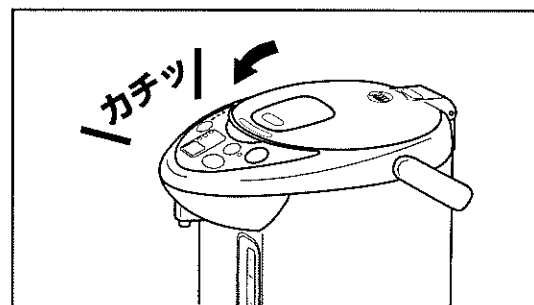
底部が水にぬれていると、底部から水が入り、故障の原因になります。

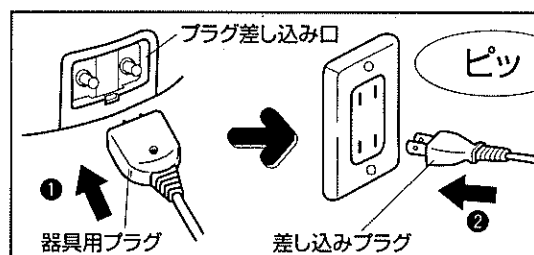
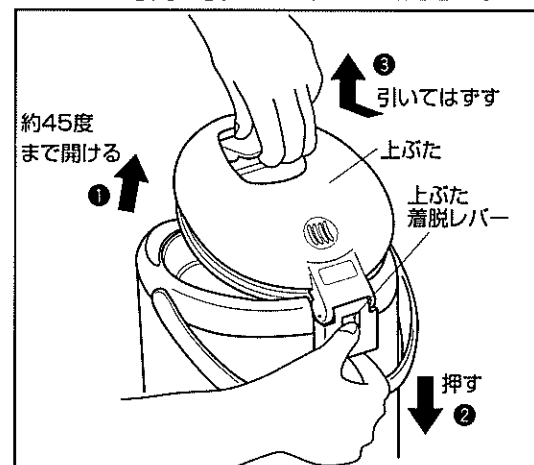
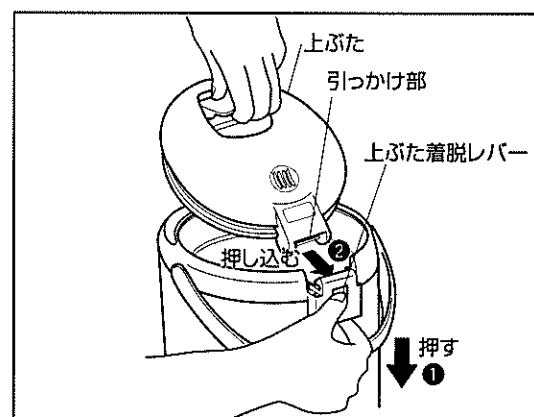
●備長炭などの炭を入れて使用しない。

故障、フッ素加工のはがれの原因になります。

2 お使いになる前に

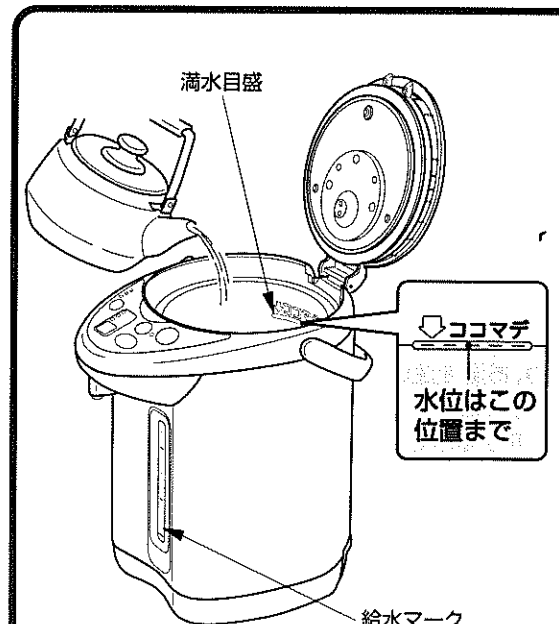
各部のなまえ

各部の使い方

●上ぶたの開けかた・閉めかた
開けるときは、開閉レバーの［押す］部を親指で押してつまみあげ、上ぶたを開けてください。

閉めるときは、「カチッ」と音がするまで、上ぶたを閉めてください。

●上ぶたが確実に閉まっていないと、沸とうが止まらなくなったり、倒れたときにお湯が多量に出て、やけどをするおそれがあります。

●電源コードの接続のしかた
電源コードの器具用プラグは、本体のプラグ差し込み口に差し込んでください。
器具用プラグには、磁石がついています。
電源コードの差し込みプラグは、コンセントに差し込んでください。

●上ぶたのはずしかた・取りつけかた
はずすときは、上ぶたを約45度の位置まで開け、上ぶた着脱レバーを押しながら、上ぶたを注ぎ口の方向に引いてはずしてください。

取りつけるときは、上ぶた着脱レバーを押しながら、上ぶたの引っかけ部を押し込んでください。

●操作キーの押しかた
操作キーは、指の腹でしっかり押し、作動音(ピッ、ピッピッなど)を確認してください。

3 お湯のわかしかた

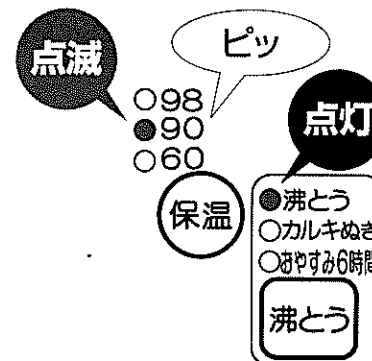
はじめてお使いになるときやしばらく保管されていたときは、一度手順どおりにお湯をわかし、そのお湯を捨ててからお使いください。

1 上ぶたを開け、やかんなどで水を入れる。

水は、「給水マーク」以上から「満水目盛」までの間に入れてください。

●「満水目盛」以上に水を入れないでください。お湯がふきこぼれて、やけどをするおそれがあります。
●「給水マーク」以下の水でわかさないでください。「カラだき報知機能」がはたらき、警告音で知らせますが、カラだきを繰り返すと故障の原因になります。
●水道の蛇口から直接水を入れないでください。あふれるとショートや感電の原因になります。
●水を操作・表示部にかけないでください。感電や故障の原因になります。

●上ぶたを開閉するとき、「カラカラ」と音がしますが、万一転倒した場合にお湯の流出を防止する弁の音で異常ではありません。

2 上ぶたを閉める。
(7ページ参照)

3 電源コードを接続する。
(7ページ参照)

「ピッ」と音がして、沸とうランプが点灯し、90保温ランプが点滅します。湯わかしが開始されます。

●湯わかし中に「ゴー」と音がしますが、湯わかし中に発生する泡がはじける音で、故障ではありません。また、内容器が汚れていますと、特に音が大きくなりますので、内容器をクエン酸で洗浄してください。(15ページ参照。)

カラだき報知機能について
●内容器に水が入っていない状態や「給水マーク」以下の水量でお湯をわかしますと、「ピピピ・・」と警告音がし、ランプが交互に点滅して知らせます。

4 「98保温」または「60保温」にするときは、［保温］キーで選択する。
(11ページ参照)

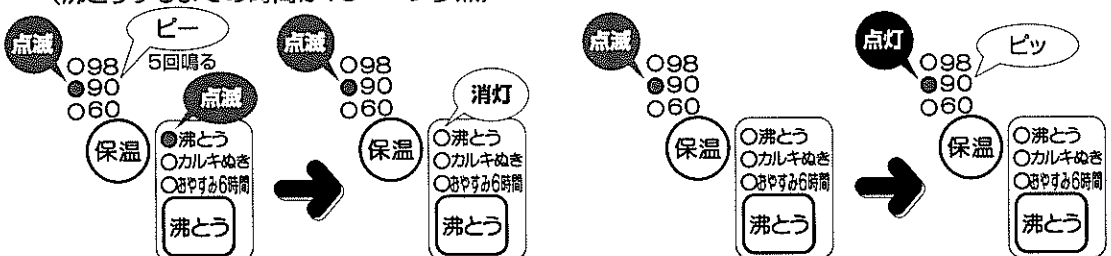
5 カルキぬきをするときは、［沸とう］キーで選択する。
(11ページ参照)

6 おやすみ6時間タイマーにセットするときは、［沸とう］キーで選択する。
(12ページ参照)

3 お湯のわかしかた

「沸とう」から「90保温（約90℃）」になるまでの作動について

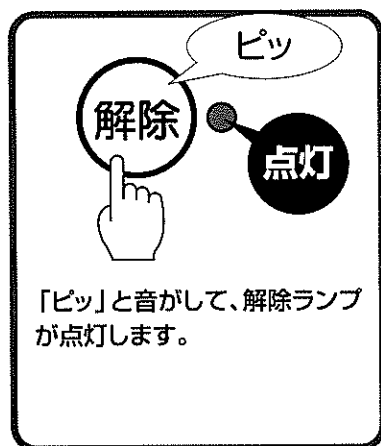
1 沸とうすると……
「ピー、ピー…」と5回音がして、沸とうランプが点灯から点滅に変わった後、消灯します。
（沸とうするまでの時間は18ページ参照）

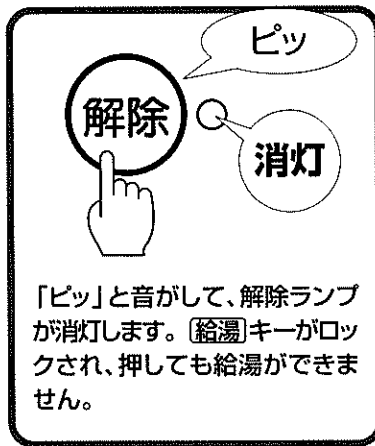
2 90保温（約90℃）になると……
90保温ランプが点滅から点灯に変わります。
（90℃になるまでの時間は18ページ参照）

●湯わかし中や直後は、上ぶたを勢いよく開閉したり、お湯を注いだりしないでください。お湯が飛び散ったり、蒸気孔から蒸気がふき出して、やけどをするおそれがあります。
●蒸気孔から出る蒸気にふれないでください。やけどをするおそれがあります。

4 お湯の注ぎかた

1 解除 キーを1回押す。

「ピッ」と音がして、解除ランプが点灯します。

2 湯を入れる容器を注ぎ口に合わせ、給湯 キーを押す。

押している間は、作動音がして、注ぎ口からお湯が出ます。
お湯が途切れるのを確認してから容器を注ぎ口から離してください。

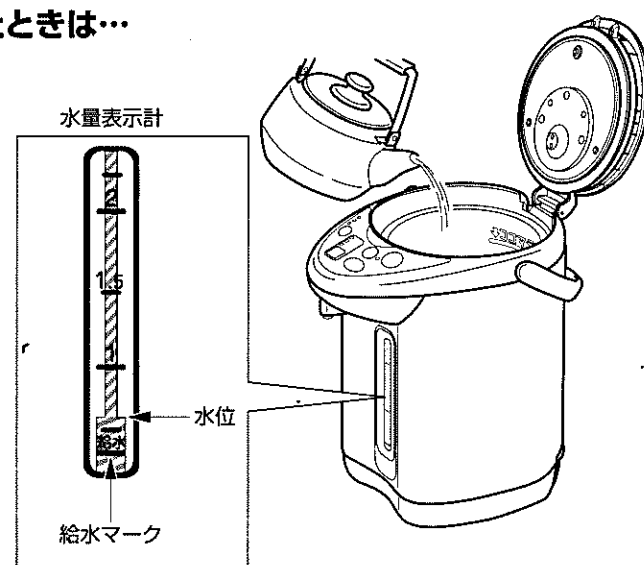
3 解除 キーを1回押す。

「ピッ」と音がして、解除ランプが消灯します。給湯 キーがロックされ、押しても給湯ができません。

※プラグをはずすと、給湯ができません。
※沸とう直後に給湯を行うと、お湯が出にくくなることがあります。その場合は、一度上ぶたを開けると直ります。
また内容器や内部のポンプが汚れていますと、お湯が出にくくなることがありますので、クエン酸洗浄を行ってください。（15ページ参照）
※給湯 キーを押して給湯した後、約20秒後に解除ランプが消えて、給湯が「自動ロック」されます。

●お湯を注ぐとき、本体がまわらないように注意してください。お湯がこぼれて、やけどをするおそれがあります。
●お湯の量が少なくなると、注ぐときにお湯が勢いよく出ることがありますので、注意してください。

お湯が給水マークの近くまで減ったときは…

水量表示計の水位が給水マークに近づいてきたら、上ぶたを開け、水を入れてください。自動的に湯わかしが開始されます。

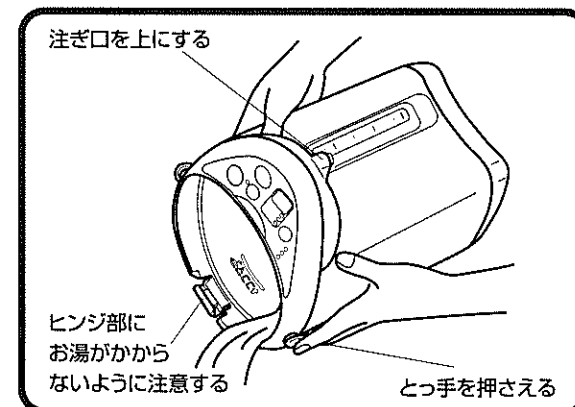
●約50℃以上のお湯を入れると、自動的に湯わかしが開始されません。少しさめたお湯か水を入れてください。または、再沸とうさせてください。（再沸とうのしかたは12ページ参照）
●上ぶたを開けるときは、蒸気にふれないでください。やけどをするおそれがあります。

5 使い終わったら

1 電源コードのプラグをはずす。

「ピー」と音がして、点灯しているすべてのランプが消灯します。

2 上ぶたをはずす。
（はずしかたは7ページ参照）

3 下図の要領で、残り湯を捨てる。

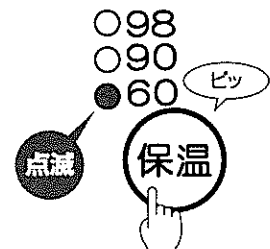
4 上ぶたを取りつける。
（取りつけかたは7ページ参照）

●残り湯は放置しないでください。内容器の変色やにおいの原因になります。
●上ぶたをつけたままで、残り湯を捨てないでください。お湯がかかって、やけどをするおそれがあります。
●注ぎ口を下にしたり、ヒンジ部から残り湯を捨てると、お湯が手にかかってやけどをしたり、故障の原因になります。

6 保温について

お湯の保温温度が約98℃（98保温）、約90℃（90保温）、約60℃（60保温）の3段階に選べます。
本体に通電されると、始めに90保温ランプが点滅し、「90保温」に設定されます。

保温選択のしかた

[保温] キーを1回押すごとに「ピッ」と音がして、表示部のランプが移動します。

（60保温を選択した場合）

※保温中の温度により高い設定温度に切り替えた時は、湯温により沸とうする場合があります。

90保温に設定した場合

沸とう後、約90℃になるまで90保温ランプが点滅します。お湯が約90℃になると、「ピッ」と音がして、90保温ランプが点灯に変わります。（90保温になるまでの時間の目安は18ページ参照）

98保温に設定した場合

沸とう後、約98℃の高温に保ち続けます。

●設定中にプラグがはずれると、再度プラグを接続したとき、「90保温」に設定されますので、再設定してください。

60保温に設定した場合

沸とう後、約60℃になるまで60保温ランプが点滅します。お湯が約60℃になると「ピッ」と音がして、60保温ランプが点灯に変わります。（60保温になるまでの時間の目安は18ページ参照）

●設定中にプラグがはずれると、再度プラグを接続したとき、「90保温」に設定されますので、再設定してください。

調乳について（60保温）

60保温（約60℃）は雑菌の繁殖を防ぎ、また粉ミルクを溶かすのにも適した保温温度です。60保温のお湯で調乳後、人肌より少し熱め（約40℃）まで冷ましてから赤ちゃんに授乳してください。そうしない場合、やけどをするおそれがあります。

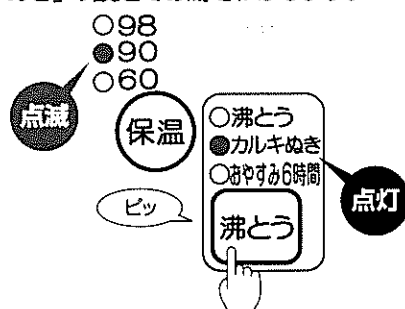
●内容器に直接粉ミルクを入れないでください。焦げつき、腐食、故障、やけどの原因になります。調乳は必ず哺乳びんで行ってください。

●98保温（約98℃）または、90保温（約90℃）のお湯でそのまま調乳しないでください。熱すぎて粉ミルクの成分が損なわれてしまいます。

7 カルキぬきのしかた

カルキぬきは、沸とう中の時間を延長して、お湯のカルキ臭を減らす機能です。

水からの湯わかし時にカルキぬきをする場合

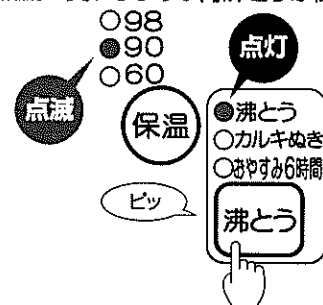
電源コードの接続（通電）後、[沸とう] キーを1回押してください。「ピッ」と音がして、カルキぬきランプが点灯し、「カルキぬき」の設定でお湯をわかします。

保温時にカルキぬきをする場合

[沸とう] キーを2回押してください。「ピッ」「ピッ」と音がして、カルキぬきランプが点灯し、「カルキぬき」の設定で再沸とうさせます。

終了すると、「ピー、ピー…」と5回音がして知らせます。
※カルキぬきをすると、通常の沸とう時よりも蒸気の出る時間が長くなり、量も多くなります。

●高度浄水処理水の場合は、カルキがぬけにくくなります。この場合は、再度「カルキぬき」を行ってください。

8 再沸とうのしかた

保温中のお湯を、再び沸とうさせる機能です。
保温の状態で、[沸とう] キーを1回押してください。「ピッ」と音がして、沸とうランプが点灯し、保温ランプが点灯から点滅に変わります。再沸とうが開始されます。

●再沸とうさせるときは、給水マーク以上のお湯が入っていることを確認してから行ってください。

満水時、再沸とうに要する時間の目安

98保温	約1～2分
90保温	約5～7分
60保温	約10～14分

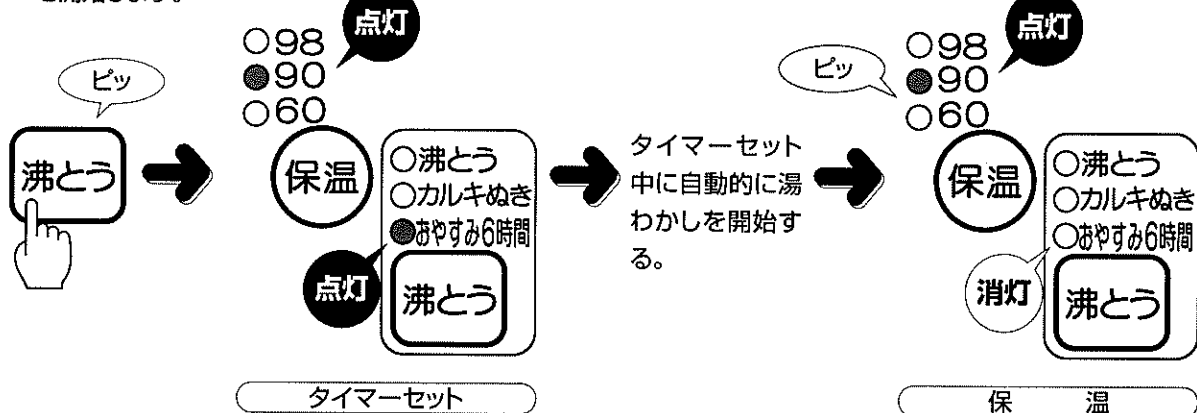
※水をつぎ足したり、プラグを差し込みなおしたときは、さらに約3～4分長くなります。

9 おやすみ6時間タイマーの使いかた

お湯のわきあがる時間を、6時間後に設定できます。電気代が節約できます。

おやすみ6時間タイマーのセットのしかた

[沸とう] キーを押して、おやすみ6時間タイマーランプを点灯させてください。
●90保温時でタイマーセットすると終了1時間前から、98保温時でタイマーセットすると終了40分前から湯わかしを開始します。

おやすみ6時間タイマーセット中（タイマー終了後、90保温になる場合）

おやすみ6時間タイマーのセットを解除して、湯わかしをする場合

[沸とう] キーを押して、沸とうランプまたはカルキぬきランプを点灯させてください。保温ランプが点灯から点滅に変わり、湯わかしが開始されます。

●おやすみ6時間タイマーをセットすると60保温は選択できません。また給湯もできません。
※おやすみ6時間タイマーのセット中は約60℃で保温しています。
※タイマーセットするとセット中の湯わかしはカルキぬきになります。

10 キッチンタイマーの使いかた

キッチンタイマーは、キーロック機能の作動中は使用できません。

キッチンタイマーのセットのしかたと作動について（例:7分にセットする場合）

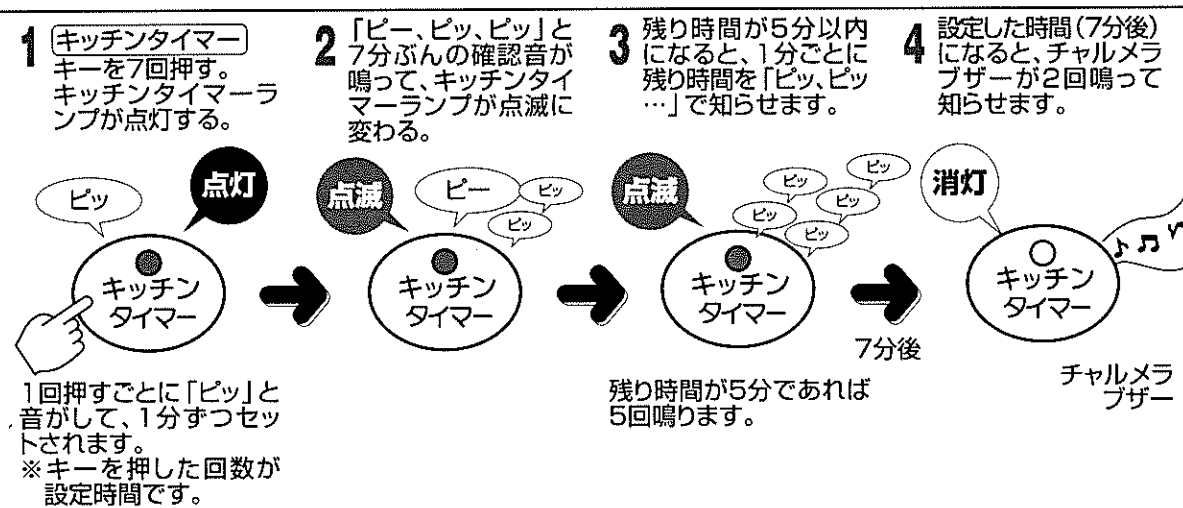
1 [キッチンタイマー]キーを7回押す。キッチンタイマーランプが点灯する。

2 「ピー、ピッ、ピッ」と7分ぶんの確認音が鳴って、キッチンタイマーランプが点滅に変わる。

3 残り時間が5分以内になると、1分ごとに残り時間を「ピッ、ピッ…」で知らせます。

4 設定した時間（7分後）になると、チャルメラブザーが2回鳴って知らせます。

1回押すごとに「ピッ」と音がして、1分ずつセットされます。
※キーを押した回数が設定時間です。

残り時間が5分であれば5回鳴ります。

キッチンタイマーを解除する場合

キッチンタイマーランプが点滅しているときに[キッチンタイマー]キーを1回押すと、「ピッ、ピッ」と音が2回鳴って、キッチンタイマーランプが消灯し、キッチンタイマーが解除されます。

設定時間の確認音の例

1分から5分まで	(ピッ)×押した回数
6分	(ピー)(ピッ) (6分以降は5分ぶんの音が(ピー)に変わる)
10分	(ピー)(ピー)
12分	(ピー)(ピー)(ピッ)(ピッ)

※(ピッ)は1分、(ピー)は5分（6分以降）

11 キーロック機能の使いかた

キーロック機能をセットしますと、通電状態でも給湯ができなくなる安心機能です。お子さまのいたずら防止にもなります。

キーロック状態にする場合

[解除]キーと[キッチンタイマー]キーを同時に約3秒間押し続けてください。「ピッ、ピッ」と音が2回鳴って、解除ランプが点滅し、キーロックの状態になります。

同時に約3秒間押す

- キーロックされている状態のときは他の機能は使えません。
- キッチンタイマーの設定後にキーロックするとキッチンタイマーが解除されます。
- キーロック機能をセットするとき、他の機能（キッチンタイマー、ロックおよびロック解除）が作動することがありますので、ランプの確認をしながら操作してください。

キーロックを解除する場合

[解除]キーと[キッチンタイマー]キーを同時に約3秒間押し続けてください。「ピッ、ピッ」と音が2回鳴って解除ランプが消灯し、キーロックが解除されます。

- プラグを抜きますと、キーロックが解除されます。再度プラグを差し込んでもキーロック状態になっていませんので注意してください。

12 お手入れのしかた

- 水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート、感電の恐れがあります。
- 丸洗いは絶対にしないでください。本体内部に水が入り、故障の原因になります。
- お手入れするときは、プラグをはずし、残り湯を捨てて、本体が冷えてから行ってください。
- 台所用合成洗剤以外（シンナー・クレンザー・金属たわし・化学ぞうきん・ナイロンたわし・漂白剤など）は使わないでください。
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥器に入れて乾燥させないでください。変形の原因になります。

内容器のお手入れ

内容器の色むらや変色、水中の白い浮遊物について

内容器にできるサビのような赤いはん点、乳白色・黒色・虹色などの変色、白い浮遊物は、水に含まれるミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）の作用によるものです。内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。衛生上問題はありませんが、汚れが目立ってきたら、こまめにお手入れしてください。

①通常はスポンジで洗ってください。

- クレンザーやたわし類を使わないでください。フッ素加工面が傷み、汚れが落ちにくくなります。
- フッ素加工をしていても長期間お手入れしないと、汚れがこびりついて落ちにくくなったり、湯わかし中の音が大きくなったりしますので、こまめにお手入れしてください。
- カラだきによる変色はとれません。

②スポンジで洗っても落ちにくい汚れは、クエン酸（別売）で洗浄（2～3ヶ月に1回）してください。（15ページ参照）
クエン酸は当社の「電気ポット内容器洗浄用クエン酸」（品番:PKS-0120）をお使いください。

- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を湯わかしした場合は、内容器にカルシウム分が付着しやすくなったり、また付着したカルシウム分がはがれて本体内のお湯や蒸気の出口をふさぐ場合があります。故障の原因にもなりますのでよりこまめにお手入れしてください。

上ぶた・本体外側のお手入れ

よくしぼったふきんで汚れをふき取ってください。

長期間ご使用にならないときは

上ぶた、本体、内容器などの汚れを落とし、乾いた布でふき、自然乾燥してください。
（特に内容器は充分に）
保管するときは、ポリ袋などで密封してゴキブリなどが入らないようにしてください。

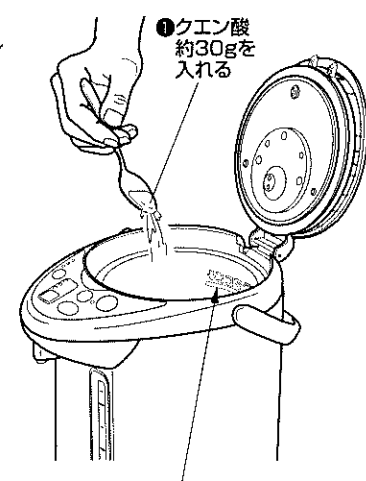
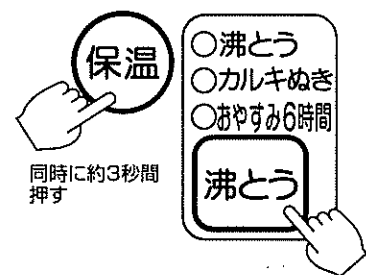
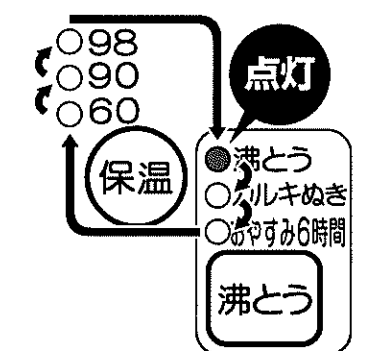
12 お手入れのしかた

クエン酸を使っての内容器の洗浄のしかた

下記の内容を必ず守ってください。泡立ってお湯がふきこぼれたり、やけどのおそれがあります。
●お湯は入れないでください。必ず水から洗浄を行ってください。
●満水目盛以上の水を入れないでください。
●洗浄中は、上ぶたを開けないでください。

※クエン酸での洗浄中は、他の操作や機能は使えません。

1 クエン酸約30g（大さじ2～3杯）を内容器に入れる。

2 満水目盛まで水を入れて混ぜ合わせ、上ぶたを閉める。

3 プラグを差し込み、［保温］キーと［沸とう］キーを同時に約3秒間押し続ける。

「ピー」と音がして、洗浄が開始されます。
洗浄中はランプが、沸とう→カルキぬき→おやすみ6時間→60→90→98と順に点灯して知らせます。

お願い ●クエン酸洗浄中は、沸とうしますので蒸気にご注意ください。

洗浄時間は約1時間30分以内

4 洗浄が終わると「ピー、ピー…」と音が10回鳴り、3つのランプ（沸とう・カルキぬき・おやすみ6時間）と3つのランプ（98·90·60）が交互に点滅した状態となります。

●98 ●90 ●60 3つのランプと3つのランプが 交互に点滅
保温 ●沸とう ●カルキぬき ●おやすみ6時間 沸とう

5 プラグをはずしてお湯を捨て、汚れが残っている場合はスポンジでこすり落とし、水で充分すすぐ。
※汚れが落ちにくい場合は、水ですすいだ後、再度クエン酸と水を入れて同じ操作を行ってください。

6 クエン酸のにおいを取るため、水だけで再度通常通りにわかしてお湯を捨てる。

クエン酸は、お求めのタイガー製品販売店または「連絡先」に記載のタイガーのもよりの支店、営業所（連絡先→18ページ参照）で、品番:PKS-0120「電気ポット内容器洗浄用クエン酸（約30g×4包入り）」メーカー希望小売価格:400円（税別）とご指定のうえ、お問い合せください。（価格は2000年11月現在）
※内容器洗浄用クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。

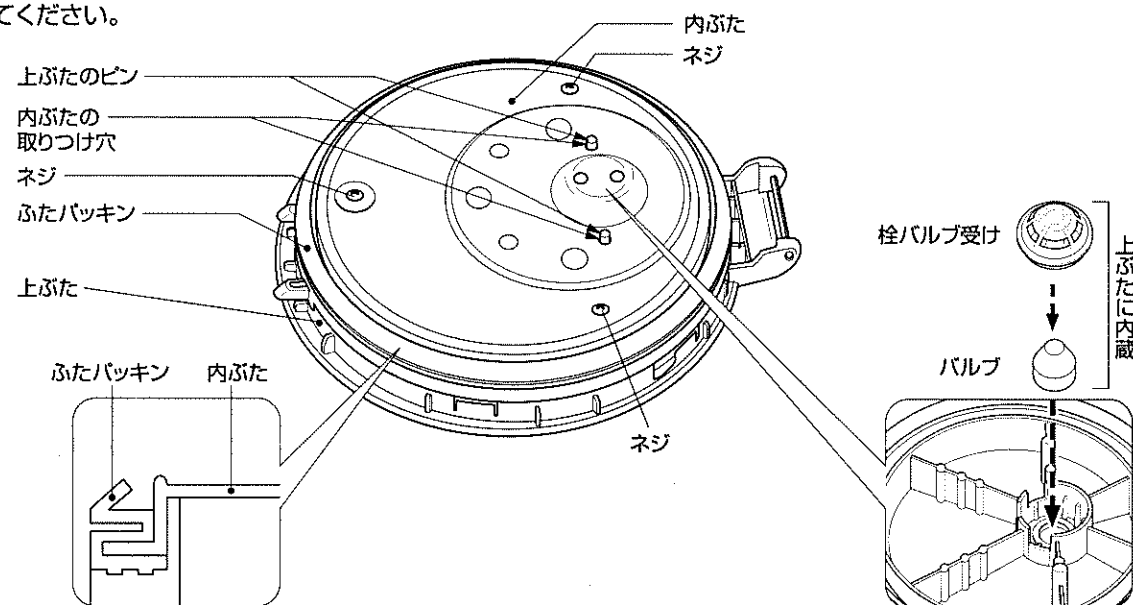
13 消耗部品の取り替えについて

ふたパッキンおよびその他のパッキン類は消耗部品です。水質や使い方により異なりますが、ご使用にともない傷んできます。汚れや破損がひどくなったり、上ぶたのすき間から蒸気がもれだしたら、新しいふたパッキンと交換（有償）してください。

ふたパッキンのはずしかた

①3本のネジをゆるめる。
※ネジはゆるめるだけで内ぶたを上ぶたからはずさないでください。完全にはずすとその他の部品がはずれるなどをして蒸気もれの原因になります。万一はずれた場合、ネジやバルブ、栓バルブ受け（上ぶたに内蔵）は、なくさないようご注意ください。
②ふたパッキンをはずす。

ふたパッキンのつけかた

①内ぶた外周に、ふたパッキンを図の通りにきっちりと均等にはめ込む。
②最後にネジを確実に締めつける。
※内ぶたをはずした場合は必ずバルブ、栓バルブ受けが図の位置にセットされている事を確認してから内ぶたを取りつけてください。また、必ず内ぶたの取りつけ穴に上ぶたのピンをはめ込み（2ヵ所）、正しくセットしてください。

ふたパッキンは、お求めのタイガー製品販売店またはタイガーのもよりの支店、営業所（連絡先→18ページ参照）で、部品番号:PDA 1090とご指定の上お問い合せください。

※ふたパッキンを交換しても不具合の時は、その他のパッキン類などが傷んでいる場合がありますので、お問い合せの上ご相談ください。

14 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。
下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

こんなときは	ここを見て	こう処理してください	参照ページ
ランプが交互に点滅する。（カラだき報知機能が作動）	●カラまたは「給水」マーク以下の水量で湯わかししていませんか。	プラグを抜き、水を「給水」マーク以上まで入れて、しばらくしてからプラグを差し込んでください。	8
	●お湯を使いきったまま長時間放置したり、給水するために上ぶたを開けたままで放置していませんか。		
お湯がわかない。すべてのランプがつかない。	●プラグがはずれていませんか。	プラグを接続してください。	7
「ピー」と音がして操作・表示部のランプがすべて消えた。	●プラグがはずれていませんか。	プラグを接続してください。	7
沸とうランプに切り替わらない。	●約50℃以上のお湯を入れていませんか。	少しさめたお湯か水を入れてください。	10
		(沸とう) キーを押して沸とうさせてください。	12
お湯が出ない、出にくい。	●プラグがはずれていませんか。	プラグを接続してください。	7
	●自動ロックになっていませんか。	(解除) キーを1回押してください。解除ランプが点灯して、給湯ができます。	9
	●キーロックの状態になっていませんか?	キーロックを解除してください。	13
	●沸とう直後ではありませんか。	沸とう直後に給湯しますと、お湯が出にくくなることがあります。蒸気に注意して、一度上ぶたを開けてください。	9
	●内容器や内部のポンプが汚れているとお湯が出にくくなることがあります。	内容器をクエン酸で洗浄してください。	15
お湯が自然に出る。	●水を「満水目盛」以上に入れていませんか。	「満水目盛」以下にしてください。	8
お湯がにおう。	ご使用当初は、樹脂などのにおいがすることがあります。ご使用とともに少なくなります。		
	●水道水に含まれるカルキ（消毒用塩素）のにおいではありませんか。	「カルキぬき」でお湯をわかしてください。	11
	●ビニールシートなどの敷物の上で使用していませんか。	ビニールシートなどの敷物の上で使用すると、お湯に敷物のにおいが移ることがあります。	
内容器が汚れている。お湯に白い浮遊物が浮く。	●水に含まれるミネラル成分の作用によるもので内容器自体の変色や腐食、フッ素樹脂のはがれではありません。	内容器をクエン酸で洗浄してください。	15
湯わかし中に「ゴー」という音がする。	湯わかし中に発生する泡がはじける音で、故障ではありません。		8
	●内容器が汚れていませんか。（内容器が汚れていると、特に音が大きくなります。）	内容器をクエン酸で洗浄してください。	15
本体外側が熱い。	室温の高い部屋で保温を続けると、本体外側が熱くなることがあります。異常ではありません。		
キーロック機能が使えなくなった。	●キーロック状態にした後、プラグをはずしていませんか。	一度プラグをはずすと、キーロック機能は解除されます。再度セットしてください。	13

※樹脂成形品の一部に線状および波状の箇所が見える場合がありますが、これはウエルドラインおよびフローマーク（樹脂成形時に発生する線状および波状の跡）で、ご使用上の品質に支障はありません。

樹脂成形品について
※ご使用にともない傷んでくる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

サイズ		2.2Lタイプ	3.0Lタイプ	3.8Lタイプ
容量(約)		2.2L	3.0L	3.8L
電源		交流100V 50-60Hz		
消費電力	湯わかし時	905W	905W	905W
	保温時	31W(平均)	33W(平均)	45W(平均)
外形寸法(約)（とっ手を倒した状態）	幅	22cm	22cm	22cm
	奥行	28.6cm	28.6cm	28.6cm
	高さ	25.5cm	29.5cm	34.0cm
質量(約)（電源コードを含む）		2.3kg	2.4kg	2.6kg
温度ヒューズ		152℃		
コードの長さ		1.2m		
電動ポンプの定格(約)		1.5W		

●保温時の消費電力は、水量・満水、水温・90保温（90℃）、室温・20℃、電圧・交流100Vの場合の平均電力です。
●特定地域（高山・寒冷地など）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はお避けください。

沸とう時間・選択した保温温度になるまでの時間の目安

	2.2Lタイプ	3.0Lタイプ	3.8Lタイプ
沸とうするまで（98保温）	約20分	約26分	約30分
沸とうしてから90保温になるまで	約1時間10分	約1時間20分	約1時間30分
沸とうしてから60保温になるまで	約5時間50分	約6時間30分	約7時間10分

（水量・満水　水温、室温・20℃　電圧・交流100V）